

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 1 月 20日

事業所名 西日暮里教室 保護者等数(児童数) 36 回収数 26 割合 72%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25件	件	件	1件	・改修もされてより良くなっていると思う ・少人数の為、広すぎず狭すぎずといった感じがします ・改修後の室内の様子をまだ見学出来ていない	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22件	2件	件	2件	・何人いるか分からない ・自分に知識がないから分からない ・専門の先生が誰か分かりづらい	今後、利用者の方には分かりやすい方法を検討させていただきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23件	2件	件	1件		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24件	1件	件	1件	スタッフスペースの方から下水の臭いがした。 職員の衛生管理というより排水設備に問題がありそうな臭いだった。	時期によって外の排水管から臭いが入り込んでしまうようです。 引き続き、排水口の掃除や換気をこまめにする、消臭剤の配置など工夫し環境改善に努めます。
適切な支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	26件	件	件	件	・気になる事など都度話して一緒に取り組んでもらっています。 ・とても熱心に分析してくれる。 ・実際に療育で学んだことが実生活に繋がっていることを実感したので相談にのってくれて適切にもらっています。	今後も、お困りことや心配ごとがありましたら都度対応させていただきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25件	件	件	1件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25件	件	件	1件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23件	2件	件	1件	・〜がきになります、と言ったら柔軟にプログラムを変えてくれます。 ・本人の興味だったり、出来ていないせいもあるが同じプログラムが多い。 ・連絡帳をみると色々な活動を実施していることが分かり保育園の活動にも繋がっていることを実感している。(パズルやぬり絵、ハサミなど)	お子様が飽きないように内容を工夫していきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12件	2件	7件	5件		
保護者への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26件	件	件	件		契約時の説明とともに、相談室にも資料を設置しています。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	23件	1件	件	2件		支援計画の中に児童発達支援ガイドラインの記載内容を含めています。利用者様にわかりやすい説明の工夫を今後検討します。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11件	6件	2件	7件	今後して頂きたい	必要に応じて、ご要望があれば対応いたします。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	25件	1件	件	件		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25件	件	1件	件	今後助言や関わり方などアドバイス頂きたい	必要に応じて、ご要望があれば対応いたします。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	件	16件	8件	感染症関連で開催が難しいからではと思います。 保護者としても現状以上、先生方にご負担をかけることは望みません。	今年度もコロナの他にインフルエンザ、浴園など様々な感染症が流行りました。 今後は感染の傾向を見ながら保護者様のニーズに合わせて検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21件	1件	件	4件		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24件	1件	件	1件		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20件	1件	件	5件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	24件	2件	件	件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17件	3件	件	6件	各マニュアルは作成されていますが、利用者様も閲覧できる場所への設置や、ご案内ができるように工夫していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13件	2件	件	11件	避難訓練を実施していますが、実施した経過を知っていただけるように掲示やお知らせの作成などを検討していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20件	4件	1件	1件	嫌がってはいないので徐々に楽しになって欲しいです。
	23	事業所の支援に満足しているか	26件	件	件	件	引き続きお子様が安心して楽しんで通える教室になるよう心がけていきます。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 1 月 20日

事業所名 西日暮里教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの年齢や特性に合わせて部屋の環境設定を行っています。</li> <li>個室と大部屋でセラピーの多様な使い方が出来るようにしています。</li> <li>個室が増設され、一人一部屋でセラピーが出来ます。</li> <li>マンツーマンで安全に配慮しています。</li> </ul>	
	2	職員の配置数は適切であるか	6件	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンツーマン指導が出来る人数を配置しています。</li> </ul>	職員の休日によりバラつきが出るので職員間で相談しながら余裕を持って業務にあたれるようにします。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもちゃの棚や文房具の棚等、用途に合わせた物配置をしています。</li> <li>構造化されよくなりました。</li> <li>靴脱ぎ場、荷物置き場など分かりやすくしています。</li> <li>玄関から荷物置き場までの動線に気が散りやすい物を置かないようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部屋の構想上音が他の部屋に漏れてしまうことがあるので防音対策を検討します。</li> <li>個室のドアノブが子どもの頭の高さに近いので、怪我防止用ドアノブカバーなど考えていきます。</li> </ul>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クール毎やセラピーが終わった後に清掃をし個室や水回りを常に清潔にしています。</li> <li>季節や気温に合わせて温度や湿度を確認し、適切に保つようになっています。</li> </ul>	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日、終礼の際に職員間で情報共有を密に行っています。</li> <li>月ごとに目標設定し、毎日振り返りしています。</li> <li>月に1度の職員会議を実施しています。</li> <li>必ず目標に目を通し、職員が理解するよう工夫しています。</li> </ul>	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートをLINEで実施しています。</li> <li>アンケートを配布し、改善につながるよう共有しています。</li> <li>LINEで意見を聞きやすいようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートを回収し内容を今後共有していきます。</li> <li>評価表以外にも意見を伺う機会を作っていきます。</li> </ul>
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年実施結果をHP上に掲載しています。</li> <li>アンケート実施後に職員会議で話し合いの場を設けています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も引き続き実施していきます。</li> <li>HP公開のお知らせが周知されにくいのでLINEやお便りでも伝えるようにします。</li> </ul>
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1件	6件		<ul style="list-style-type: none"> <li>第三者評価制度の利用は現在ありませんが、一年に一回はてらびあぼけっと本部と連携し、内部監査を行い、業務改善につなげています。</li> </ul>
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>各研修を適宜受ける機会を設けています。</li> <li>他の教室とオンラインで研修をしています。</li> <li>必要時SVの訪問指導を受けています。</li> <li>幅広い研修の機会を設けています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も定期的に研修を行っていき専門性を高めていきます。</li> </ul>
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントの下で子ども毎に個別支援計画をたてています。</li> <li>児発管が作成した計画書を職員が見て多角的に評価しています。</li> <li>定期的に児発管がモニタリングを行っています。</li> <li>見学面談を行って保護者のニーズを聞いています。</li> <li>児発管が面談を行い、アセスメントしています。</li> </ul>	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>決められた流れを研修で学び規程のデータシートに記載しています。</li> <li>研修して統一されたセラピーシートを全員が使用しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シートを活用する頻度が少ない物もあるので今後、検討していきます。</li> </ul>
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントを元に必要な支援を適切に選択し、設定しています。</li> </ul>	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>児発管が作成した計画に沿ったセラピーを実施しています。</li> <li>更新した時にその旨を明確に担当職員に共有しています。</li> </ul>	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>プログラムに不明点があれば、終礼時や空き時間に職員に相談、確認しています。</li> </ul>	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定化しないよう担当で情報共有しています。</li> <li>毎回違う活動を考えており、幅広い支援の提案を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セラピー内容、シートの定期的な見直しの頻度を増やしていきます。</li> </ul>
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別活動だけでなく遊びや机上学習の中で複数のお子さんと関わりを持つプログラムを提供しています。</li> <li>必要なお子さんには他児との関わりを設けています。</li> </ul>	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝礼の時間を利用して確認しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員のシフト休みの関係で共有が不十分な時があるので検討していきます。</li> </ul>
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼時に振り返りを行いセラピーにて気付いた事を共有している。</li> <li>その場にいらない人に向けて書面におこすこともある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>その場にいらない人(休みの人)に向けて書面に記入していますが細かい事項に関して漏れる時もあるので、今後改善していきます。</li> </ul>
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡帳、データシートに毎回記録をとっています。</li> <li>毎セラピーのことを行動記録シートなどで記録しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録として残すらい情報についてどう共有していくか些細な出来事は終礼で口頭のみでしか共有されにくいのので今後検討します。</li> </ul>
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的にモニタリングを行い計画の見直しを行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セラピストとして計画内容が達成してると思う時は児発管に報告し時期の見直しを必要に応じて話し合う機会を作っていきます。</li> </ul>	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7件	0件	・電話でモニタリングなどの情報を担当者や児発管が共有しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7件	0件	・発達支援センターや他事業所との連携を行っています。	・関係のある事業所をリスト化し、お子さんが当事業所以外で、通っている事業所や内容をたまかにも把握出来るようにシステム作りをしています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件	・該当児なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件	・該当児なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	1件	・要望があれば園訪問を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	3件	・就学相談の面談を受けています。 ・学校開放の見学に行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	1件	・参加出来る研修には積極的に参加しています。 ・適宜見学を受け入れ連携を図っています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2件	5件	・どのお子さんも幼稚園などと併用しており、利用の時間を調整しています。	・必要に応じて検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7件	0件	・管理者が参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	0件	・セラピー後のフィードバックをしています。 ・連絡帳に加えて、気になったところはフィードバック時に口頭で伝えています。 ・希望に応じて面談やLINEで様子をお知らせしています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7件	2件	・必要に応じてセラピーの具体的な方法を保護者に伝え、家庭でも行ってもらうようにしています。 ・相談支援、電話相談、フィードバック時に親御さんにご様子をお知らせしています。	・必要に応じてセラピーの具体的な方法を保護者に伝え、家庭でも行ってもらうようにしています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7件	0件	・契約時に説明を行い、同意を得ています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	0件	・計画の作成時や変更があった際には必ず保護者に同意を得るようにしています。 ・内容を保護者に確認してもらっています。 ・モニタリングや支援計画についての説明を管理者が行っています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	0件	・連絡帳に相談事が記入されている場合は相談にのっています。 ・保護者の要望に応じて面談等を行っています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	7件		・ご要望があれば検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	0件	・相談があった場合は職員で検討し、迅速に対応しています。	・連絡帳に相談事が書かれていた場合、終礼時に一通り職員や児発管に共有しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	0件	・月に1回おたよりを発行して情報を発信しています。 ・おたよりに家で使えるABAの情報を掲載しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	0件	・事業所内で保管し鍵付きキャビネットを使用しています。 ・名前の書かれた紙面はシュレッダーにかけています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件	0件	・メモやLINEなど、残るもので伝えるようにします。 ・なるべく分かりやすい言葉で伝えるようにしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	6件		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練（屋外）、嘔吐処理など実際に職員が動いて訓練ができています。</li> <li>・避難訓練等を毎年行っています。</li> <li>・マニュアルを作成して、定期的に訓練を行っています。</li> </ul>	・保護者への周知があまり出来ていないので、簡略化したものを掲示したり、年1回配信します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（年に2回）必ず避難訓練を行っています。</li> </ul>	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の際に確認を行い、職員全員に共有しています。</li> <li>・個人資料のファイルに記載されています。</li> </ul>	・薬については変更時に適宜記載していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーについては職員が把握し、教材などでは排除しています。</li> <li>・セラピーファイルの背表紙にアレルギーについて明記して、職員の周知と対応を徹底しています。</li> </ul>	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記入しやすい場所に用紙を設置している。</li> <li>・毎終礼で共有し、ファイリングをしている。</li> <li>・意識的にヒヤリを探し、未然に事故を防げるようにしている。</li> </ul>	・対策の検討時間を工夫して確保していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回に分け、全職員が研修に参加出来るようにしています。</li> <li>・虐待と介入方法の違いについて、児発管が指導しています。</li> </ul>	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7件	0件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に行う可能性のあるお子さんはいませんが、ケーススタディにて対応を共有しています。</li> <li>・サービス提供前に支援方法をお伝えし、保護者に了承を得ています。</li> </ul>	